

市政記者各位

西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅付近)における 筑紫通り麦野跨線橋の解体に伴う道路の切替について

福岡市と西日本鉄道(株)では、踏切による交通渋滞や事故の解消、鉄道により分断された地域の一体化を図るため、西鉄天神大牟田線の雑餉隈駅付近において連続立体交差事業を進めています。

事業の進捗に伴い、鉄道高架橋とほぼ同じ高さにある筑紫通り麦野跨線橋を解体する必要があるため、**平成31(2019)年2月10日(日)**から、**仮設踏切**を設置し、平面道路に切り替えます。

仮設踏切の設置期間は約2年(道路の復旧までは約3年)を予定しておりますが、この間は朝夕のラッシュ時を中心に仮設踏切付近の混雑が予想されることから、他の幹線道路への迂回や鉄道の利用など、市民の皆様のご理解とご協力をいただけるよう、現地周辺に設置する看板や市政だより、ホームページなどによるお知らせを行います。

今後とも、2021年春の鉄道高架切替に向け、安全に留意しながら事業を進めてまいります。

1. 場所

博多区 三筑2丁目・南本町1丁目(筑紫通り麦野跨線橋の西側)



2. 切替日時

平成31(2019)年 2月10日(日) 午前0時過ぎ(最終電車通過後)

※荒天などにより、変更となることがあります。

3. 今後のスケジュール

2021年春：鉄道の高架切替（予定）

※仮設踏切の設置期間終了

2022年春：筑紫通りの復旧（予定）

4. 道路の概要

(1) 延長：約240m

(2) 幅員：約10.5m(車道2車線、片側歩道)

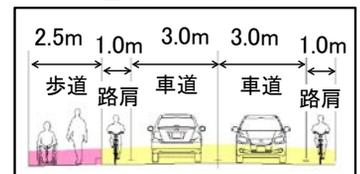
仮設踏切付近の写真



仮設踏切付近の拡大図



道路の幅員構成



[お問い合わせ先]

道路下水道局建設部雑餉隈連続立体交差課 若松

TEL 711-4854 (内線3107)